

第26回 全日本少年フットサル大会北海道予選 道東ブロック大会 開催要項

1. 主 旨 日頃の練習成果を競い、より高度なフットサル技術のレベル向上を目指す。また、フットサルを通じて、フットサルの楽しさを味わい、小学生年代の健全な心身の発育・発達を図ると共に、第 26 回全日本フットサル大会北海道予選の道東ブロック代表として出場するチームを決定する。
2. 名 称 第 26 回 全日本少年フットサル大会北海道予選道東ブロック大会
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟、一般社団法人十勝地区サッカー協会、釧路地区サッカー協会、網走地区サッカー協会、根室地区サッカー協会
4. 主 管 根室地区サッカー協会
5. 後 援 中標津町教育委員会
6. 期 日 2016 年 3 月 12 日(土)
7. 会 場 中標津町立中標津東小学校 中標津町東7条南7丁目15番地 TEL 0153-72-3314
中標津町立中標津小学校 中標津町西9条北1丁目2番地 TEL 0153-72-2565
8. 参 加 資 格
 - (1) フットサルチームの場合
 - ① (公財)日本サッカー協会にフットサル4種の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
 - ② 前項のチームに所属する2004年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - (2) サッカーチームの場合
 - ① (公財)日本サッカー協会に4種または女子の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
 - ② 前項のチームに所属する2004年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする
 - (3) そ の 他
 - ① 本大会の地区予選を通して、選手は他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、または、サッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
 - ② 選手及び役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
 - ③ 地区予選を経て所属の地区協会が認めたチームであること。
 - ④ 本大会フットサル登録料(2,000 円)を所属地区協会において納入完了していること。
9. 参加チーム及びその数 参加チーム数は、十勝地区3、釧路地区2、網走地区2、根室地区2とする。
なお、本年度の開催地である根室地区には開催地枠1が含まれる。
10. 大会形式
 - (1) 地区代表9チームを3ブロックに分け1次ラウンドリーグ戦を行う。
 - (2) 1次ラウンド各ブロックの1位、2位チームによる代表決定戦を行う。
代表決定戦の勝者3チームが、道東ブロック代表として北海道予選に参加する。
 - (3) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
 - (4) 1次ラウンド順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - ① 当該チーム間の対戦成績

- ② 当該チーム間の得失点差
- ③ 当該チーム間の総得点数
- ④ グループ内での総得失点差
- ⑤ グループ内での総得点数
- ⑥ PK 方式(3 名)。決しないときは一方のチームが他方より多く得点をあげるまで行い決定する。

11. 競技規則

大会実施年度、(公財)日本サッカー協会フットサル競技規則による。

12. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

- ・大きさ: サイズは原則として、32m × 16m
- ・センターサークル: 半径2.5m
- ・ペナルティーエリア四分円の半径: 5m
- ・ペナルティーマーク: 5m
- ・第2ペナルティーマーク: 8m、
- ・交代ゾーンの長さ: 4m
- ・タイムキーパーの机の前のエリア: ハーフウェーラインの両端からそれぞれ4m

(2) 守備側競技者のボール等から離れる距離

- ・フリーキック: 4m
- ・コーナーキック: 4m
- ・キックイン: 4m

(3) 使用球は、フットサル 3 号球ボールとする。

(4) 競技者の数

- ・競技者の数: 5 名
- ・交代要員の数: 10 名以内
- ・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数: 2 名以内

(5) ベンチに入ることのできる人数は 14 名以内(交代要員 10 名、役員 4 名以内)とする。

(6) ユニフォーム

- ① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
- ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
- ③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
- ④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- ⑤ 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- ⑥ ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- ⑦ その他のユニフォームに関する事項については、(公財)日本サッカー協会の「ユニフォーム規程」に則る。

(7) 靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来

ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

(8) ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(9) 試合時間

① 20 分間(前後半各 10 分間)のランニングタイムとする。また、ハーフタイムのインターバルは 3 分間とする。

② タイムアウトは、適用しない。

③ 代表決定戦において時間内に勝敗がつかない場合は 10 分間の延長戦を行い、なお決しない場合は PK 方式(3 名)により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは 5 分間、PK 戦に入る前のインターバルは 1 分間とする。

13. 懲 罰

- (1) 本大会の予選は、懲罰規定上の同一競技会とみなし、地区予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものは除く。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (4) 前項により出場停止処分を受けた時、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回のとき、または、本大会終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合(北海道予選に出場する当該チームは本大会)にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の規律委員会が決定する。

14. 参 加 料 等

参加料 16,200 円、審判不帯同料 7,560 円(それぞれ消費税込)

15. 参 加 申 込

- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手 20 名・役員 4 名とする。
- (2) 参加申込は所定の申込書(Excel)に必要事項を記入し、期日までに所属地区サッカー協会(A)を通じて申し込み先(B)宛てに E-mail で送付すること。
- (3) 参加料 16,200 円(消費税込)は申込と同時に申込先(B)へ納入すること。
- (4) 親権者の承認印のある親権者同意書を(B)に送付すること。
- (5) 申込締切日 2016 年 3 月 3 日(木) 17 時まで(必着)
(地区予選終了が期日を過ぎる場合は主管地区協会に連絡すること。)
- (6) 申込先 (A) 所属地区サッカー協会
(B) 根室地区サッカー協会

〒086-1012 標津郡中標津町東12条南8丁目12番地
菅原 則幸 気付 根室地区サッカー協会
メールアドレス 0959sugawara@nakashibetsu.jp

・ 大会参加料等振込口座(振込用紙に必ずチーム名、監督名を記載すること)

銀行名: 大地みらい信用金庫中標津店

口座番号: 普通 1136633

口座名: 根室地区サッカー協会 会長 五十嵐勝一

問合せ先 根室地区サッカー協会

4種委員長 菅原 則幸 携帯 090-9755-2667

- ・ 参加申込書(E-mail)
(フットサル個人登録番号を必ず記載のこと) 送付先A
 - ・ プライバシーポリシー同意書(E-mail) 送付先A
 - ・ 親権者同意書(親権者捺印の上郵送) 送付先B
 - ・ 懲罰処分アンケート(E-mail) 送付先B
16. 組 合 せ 組合せは根室地区サッカー協会において道東ブロック代表者会議申し合わせのとおり決定する。組合せ結果は、各地区協会、各地区4種委員長宛に送付するので送付先より確認を受けること。また、根室地区サッカー協会ホームページにも掲載する。
17. 帯 同 審 判 (1) 参加地区協会は 2 級以上のフットサル公認審判員を必ず帯同させること。その氏名・級を参加申込書に記入すること。
(2) 帯同審判は、大会期間中、審判業務に当たらせるものとする。
(3) 帯同審判員は、役員(監督は除く)と兼ねることができる。
(4) 審判員を帯同出来ない時には、不帯同審判料 7,560 円(消費税込)を主管地区サッカー協会に納入すること。
18. 監 督 会 議 (1) 日 時 : 2016 年 3 月 12 日(土) 9:00
(2) 会 場 : 中標津町立東小学校 会議室
19. 開 会 式 行わない
20. 表 彰 日程終了後、代表3チームを表彰する。
- 及び閉会式
21. 負 傷 及 び 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
事故の責任 (2) 選手はスポーツ保険または、それに準じた保険に加入していること。
22. そ の 他 (1) 各試合競技開始時間の 30 分前に、担当審判員によりユニフォーム色の確認を行う。各チームはFP、GK各1名と共にFPとGKのサブユニフォームを持参すること。
(2) 各チームの登録選手は、(公財)日本サッカー協会発行のフットサル電子登録証の写し(写真が登録されたもの)または選手証(写真が貼付されたもの)を、監督会議及び試合会場に持参すること。いずれかが確認できない選手は、試合の出場を認めない場合がある。
(3) 選手の資格に関して、その他、不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止する。
(4) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
(5) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
(6) 代表権を得た3チームは、2016 年 7 月 9 日(土)~7 月 10 日(日)に北海道立野幌総合運動公園総合体育館で開催されるバーモントカップ第 26 回全日本少年フットサル大会北海道予選の参加を義務づける。

以 上